

## ●特別講座報告

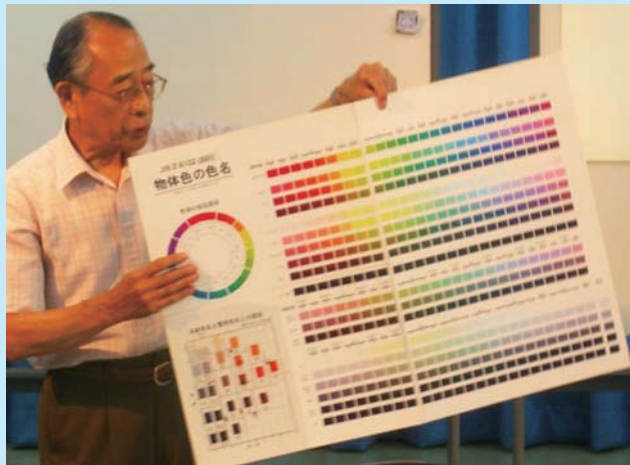
「手作り教材・匠の技  
“JIS系統色名パネル”制作」

講師：北島 耀 文化女子大学名誉教授  
会場：中央理美容専門学校  
開催：2010年9月11日

今回は北島先生から先ずパネル作成方法のご説明をいただき、その後、桜井幹事と長橋幹事にパネル作成のデモンストレーションをしていただきました。

飛び入りで参加者の方も数名、スプレーのりによる紙の接着方法を体験していただきました。

また、北島先生からは画材・用具類の取扱い方法の解説や美術・工芸品における超絶技巧の事例紹介と技法解説もしていただき、実際にお持ちいただいた貴重な資料を拝見しながら聞くことができました。(T.I.)



◆この講座で全員が制作した「JIS 系統色名パネル」と解説中の北島講師

## ◆講師のひと言

講座の目的は2つあった。JIS系統色名の掛図作り、そして教材開発の技法解説である。掛図は、『JIS色名帳』の原本を解体して版下とするA1判（A3版4つ折り）であり、色名体系解説資料と系統色名区画詳細図を付した。当日は制作を模範演技にとどめ、説明書に従っての持ち帰り作成に委ねた。後半は、教材開発の発想と展開方法、参考文献、評価基準等の基本問題を論じ、教材作成のチェックリストに沿い、実演を加えて手法と特殊な用具類を紹介した。

私が今回講座の目玉と考えていた内容は、珍しい技法の美術工芸品約20点の実物紹介である。1400年代の写本、各種版画（1710年の多色刷りメゾチント、1850年の小口木版、江戸小紋型紙等）、1800年代のロシアアイコン、チベット曼荼羅、絵画織物等である。いずれもルーペが必要な超絶技巧で、拡大コピーを見て驚かれる方が多かった。講座は3時間半、だが最後は急ぎ足の解説となったのが残念であり、申し訳なく思う。(北島)



## 《参加者の感想》 越谷市 K.K.さんから

系統色名パネル教材のデモンストレーションを通して、北島先生の匠の技を惜しみなく見せていただきました。

教材開発にかける情熱は、作製において紙、糊、定規などの一つ一つにこだわりを持っていました。

先生の手にかかると、何気ない日常にあるものでさえ、教材作製にはかかせないものとなっていることに驚きました。

そこには、精巧で手作り感ある世界に一つしかない教材が強力にアピールしていました。

あらゆる手作り教材の完成までに至るストーリーからは、匠の技の素晴らしさはもちろんですが、発想力の大切さを感じました。自ら考えるその力が教材の威力になっていました。

北島先生がお持ちの資料や芸術作品の数々の紹介も、貴重なものばかりでした。

あらためまして、今自分ができることを精一杯していくことが、次への一歩となるのだと感じました。

またこのような機会がありましたら是非に北島先生のお話を伺いたいと思います。

今回は大変ありがとうございました。



◆講師が持参された参考品展示